

柏ビレッジ自治会便り

2019 / 6月号



柏ビレッジ・ニュース

2019年6月22日
柏ビレッジ自治会発行
自治会事務局（自治会館）
TEL 04-7132-1925
FAX 04-7132-1965

柏ビレッジ自治会ホームページ <https://kashiwa-village.com/>

未来にむけたまちづくりへ

会長 シュピンドラー千恵子



今年度から柏ビレッジ自治会長の職を仰せつかりましたシュピンドラーと申します。1600所帯の大きな自治会の様々な内外行事の遂行や、自治会における課題解決の重責を、今ひしひしと感じております。

先代会長の方々が築いてきたものや、ビレッジの生活環境の維持への貢献には、本当に頭の下がる思いです。私はビレッジに越してきて20年、花野井小学校、田中中学校PTA活動や、田中地区青少年健全育成推進連絡協議会等の地元活動は行ってきましたが、ビレッジ自治会役員活動は初めてで、わからないことばかりです。

この1年は学ぶことから始め、新人の視点で一生涯命取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

今年度行いたい目標が二つあります。一つは、行事・会合・組織見直しによるシナリズム化、スリム化、高齢化対策です。前竹田会長が昨年の挨拶でおっしゃっているとおり、柏ビレッジ住民の高齢化に伴い、現行の自治会活動に限界を感じています。昨年のアンケート結果によると60歳以上が79%、65歳以上が66%、70歳以上でも40%、逆に現役世代の30歳～59歳が21%という日本の超高齢化社会の構図そのものであり、30年前と同じ活動を維持することは困難です。

二つ目は、次世代に繋ぐ、まち全体の活性化の為に基盤づくりです。私は直近2年間柏ビレッジ建築協定委員長を拝命し、当協定には建物等の規制のみならず、住まい方にも多くの用途制限があり、そのため住民の方々の要望をお断りせねばならず、やりたいことができないということがわかりました。協定が作られた38年前とは生活環境も住民ニーズも変化しています。「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるでもない。唯一生き残るのは、変化できる者である」ターウインの言葉のとおり、新時代令和に相応しい協定を目指して当委員会方と協働してまいります。

老いも若きも、皆がいきいきと日々の生活や自治会活動を楽しむことができるおしやれなまちづくりに、役員一同総力をあげて頑張りますので、何卒温かいご支援とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

総務部 ご協力とご支援をお願いします 部長 中野 克美(副会長兼務)

総務部担当の中野です。柏ビレッジに住んで30年余りになりますが、現役時代の単身赴任等もあり自治会の活動は初めてです。役員会・部長会に出席し、各部の皆さんの活動をうかがっている中で、柏ビレッジ自治会の活動の広がりや各部の取組について認識を新たにすることができました。

私の担当する総務部は、総勢4名で資金管理・経理・庶務事項等を所管しておりますが、事務局のお二人とも協力しながら、各部の皆さんの活動のバックアップを通じて柏ビレッジ自治会会員のお役にたつことができればと考えております。なにごん、4名ともまだ業務に慣れない状況のため、行き届かないことがあるかと思いますが、皆さんのご協力を得てスムーズな運営を進めていきたいと思っておりますので、ぜひご協力とご支援をお願いします。

福祉部 「しあわせ」に「よりよい生活」ができるように

部長 梶谷 梅宏

幸せて安定した生活・・・は、福祉の目指すところですが、福祉部の事業方針「高齢化に伴い共助の仕組みを確固たるものにする」を軸に、災害時の福祉部としての対処方法について、具体的にどのような取り組み、達成していくのか、現況を学び、自治会各部と協力しながら微力を尽くします。私自身、腰痛持ちですが、自治会の事業計画に合わせて、参加・協力してゆく所存です。皆様のご協力とご指導をお願いします。



田中地域ふるさと協議会について

今年度、柏ビレッジ自治会から田中地域ふるさと協議会運営委員を新役員3名で担当することになりました。3名とも初めての運営委員ということで、戸惑いもあり、不慣れな点多々あると思いますが、田中地域の町会、自治会等の地域コミュニケーションの担い手になれるよう頑張っていきたいと思っております。田中地域ふるさと協議会は、私たちの住んでいる地域の人々が連携して活動することで、住よい地域社会をつくるための組織です。田中地域近隣センターを活動の拠点とし、16町会と自治会長他、子ども会、老人会、民生委員、健康づくり推進委員、青少年育成団体などで構成されており、ごみゼロ運動、たなかつ祭り、視察研修、市民運動会、岡揚げ大会、会報誌の発行など地域活動を通じて「住よい地域づくり、ふるさと田中」を推進しております。今年度も伝統地域が繋がっていただける楽しい行事がたくさんあると思っておりますので、皆様の参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

田中地域ふるさと協議会 柏ビレッジ自治会選出運営委員 堀 美晴

即効性のある具体的な施策

副会長 刑部 修

クジを引いたら本部役員と書いてありました。最初の役員会に出て役割分担表(案)を見ましたら、私は副会長！自治会の事はあまり分かっていません。しかしここは義務感を持って副会長職を引き受けることにしました。新会長を支えながら、活気のある便利な街作りを目指します。とりわけ速効性のある具体的な施策を模索しつつ、微力ながら柏ビレッジの為に走り回ろうと思っておりますので、よろしく申し上げます。

環境部 課題を乗り越え変革へ

部長 鈴木 宏晶(副会長兼務)

環境部の鈴木です。この一年皆様のお力をお貸しください。十数年前に事業部の一員としてお世話になりました。その時に自分なりに感じた自治会運営の難しい点が、今も大きな課題として残っているようです。当初の役員会で感じたことですが、組織の自らの変革はなかなか難しいとも思います。

しかし、すぐの具体化が困難だとしても、次年度以降の役員のためにも少しでもきっかけ作りが必要であり、協力していきたいと思っております。環境部の活動については、すでに諸先輩が良い道筋を立ててくれていますので、今年度の部員と力を合わせ、環境部の将来の活動も考慮しながら、より良い方向にもっていきたいと思っております。館員の皆様の一層のご助力をお願いします。

防犯部 安全で災害に強い柏ビレッジに

部長 高井 新太郎

防犯部長の高井です。新任の防犯部員4人で柏市西部消防署たなか分署を訪問してきました。たなか分署は3名の署員が常駐し、船戸から布施までのかなり広範囲をカバーしているとのお話でした。皆さん、高い使命感と熱き心を持った方々のようでしたが、3名体制では大きな災害が発生した時には手が回らないのではと感じました。災害が発生したら直ぐに柏ビレッジに駆け付け、助けてくれると期待するのは現実的ではないようです。自主防災の重要性を改めて認識しました。自主防災活動の一環として今年も11月に防災訓練を予定しています。是非大勢ご参加ください。また、防犯面では昨年に引き続き防犯カメラ増設に取り組んでいきます。一年間という短い期間ですが、防災・防犯の強化に努力していこうと思っておりますので皆様のご協力をお願いします。

事業部 記憶に残る夏祭りへ

夏部長 鯉沢 正志

この度、事業部夏部長に任せられ「防災訓練・たなかつ祭り」、「夏祭り」を担当することになりました。初めての経験で遂行に不安が残りますが、役員の方々またサポーター、アドバイザー、ビレッジで活躍されている諸団体の皆様のお力を借りし、会員皆様の記憶に残る祭りにしていくよう頑張りますのでよろしくお願いたします。

事業部 子どもたちが、楽しめる行事に！ 秋冬部長 森田 幸次

子どもたちを一番に考え、また来年も来たいと思える行事にできるように頑張りたいと思います。